

第9回 本,書店,図書館にまつわる
エピソード大賞

小中学生部門賞

本がぼくにくれたもの

やまもと あおい
山本 蒼依さん

ぼくは文字を書くことや文章の多い本を読むことが好きではなかった。また、人と関わることも苦手だった。ただ、生き物のことは好きで、図鑑はよく読んでいた。新しい学校に入学し、休憩時間は学校図書館で過ごすことが多かった。ある日から、ざんねんな生き物事典を読み始めた。数冊しかなかったので図書館司書の先生にリクエストをする程、はまった。もっと多くの人に読んでほしい、誰かはこの楽しさを共有したいと思って、本の情報を元にクイズ本を作成して学校図書館に置いてもらった。想像していたよりもたくさんの人にクイズ本を見てもらえ、嬉しかった。このことが1つのきっかけとなり、先輩や後輩、先生と少しずつ会話ができるようになった。本は知識だけではなく、人と関わる楽しさを教えてくれた。